社外技術表彰

省エネバンガード21通商産業大臣賞　を受賞

1998年２月４日に行われた平成９年度(第８回)省エネバンガード21の表彰式において，当社静岡製作所の“三菱ルームエアコン霧ヶ峰MSZ-LX32A”が通商産業大臣賞を受賞した。

今回の受賞は，オゾン層破壊係数ゼロの新冷媒R410Aを採用した上，業界トップの省エネルギーを実現したことによるものである。

また，世界で初めて空調機に“非相溶油対応冷凍サイクル技術”を採用し，高効率で信頼性の高い新冷媒対応ロータリ圧縮機の搭載を可能とした。この技術は，今後の新冷媒への切換えをスムーズに実行していく上で重要なものとなると注目されている。

大河内記念賞　を受賞

1998年３月11日に行われた第44回大河内賞贈賞式において，当社中原裕治，東　健一，三瓶利正，池田洋一，橋本昭が“新型鉄心構造と高速高密度巻線による高性能モータ製造法の開発”によって大河内記念賞を受賞した。

“ステータは丸いコアから作る”という固定観念を作りやすさの観点から見直し，直線状のコアに巻線してから折り曲げて丸くするという製造法を考案し実用化した。今回の受賞は，生産工学上の独創的な研究成果を上げ，学術的な進歩と産業発展に貢献した業績が認められたものである。

この製造法は，通称“ポキポキ方式”と呼ばれ，当社の情報機器用スピンドルモータ，産業機器用ACサーボモータ，家電用省エネルギーモータ等に幅広く適用されている。

科学技術庁長官表彰　注目発明　を受賞

1998年４月17日に行われた第57回注目発明伝達式で，当社産業システム研究所の佐藤達志，今井祥人，千代知子，三宅英孝ほかが平成10年度科学技術庁長官表彰「注目発明」を受賞した。

受賞対象の発明は，円筒など比較的単純な形状の電極を用いて放電加工する方法(単純電極放電加工法)において，電極の消耗を加工中に推定して適切に補償する方法を開示したものである。今回の受賞は，電極消耗のために不可能と思われていた単純電極放電加工法の実用化を大きく前進させた点が高く評価されたためである。

この加工法の実用化は，電極製作費用を大きく低減させただけでなく，電極製作の困難な微細形状の加工を可能とした点にも大きな意義がある。